

遅くなりましたが、新年おめでとうございます。困難のさなかにあっても、無事に新年を迎えられたことに感謝です。
まだまだ不安の多い日々ですが、いつも支えて下さる主を忘れずに
いたいです。今年もよろしく願いいたします。



<信徒委員会からのお知らせ>

1. 今後の主日のミサについて

(1月22日改訂)

新型コロナウイルス感染防止のため、主日のミサは1月23日(日)から休止となります。

- ・教区からの指示により、主日のミサは1月23日(日)から2月27日(日)まで休止となります。
- ・この間、受付は日曜日、木曜日の午前10時から正午の対応となります。
- ・古い枝は、2月6日(日)から2月20日(日)まで小聖堂に箱を置きますので、お持ち下さる方はそちらへ入れてください。

2. 灰の水曜日のミサについて

3月2日(水) 午前10時から行います。(主日のミサでは灰の式は行いません。)

3. 財務部より

財務部員として奉仕して下さる方を募集しています。献金、教会費の集計、帳簿記入、出金等が主な作業です。(月2回、ミサ後) 本当に厳しい状況で、最悪の場合、献金も教会費も回らなくなります。特別な知識や能力は必要ありません。お手伝いできる方は、受付、または財務部員にお声がけください。

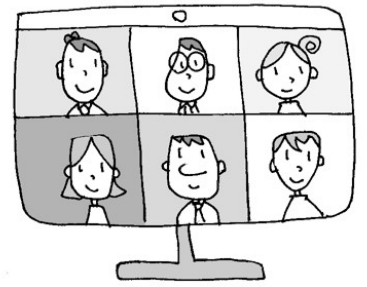
<信徒委員会 齊藤会長より就任のご挨拶>

前任の石黒会長の後任として2022年の信徒会長を引き受けさせていただくこととなりました。新型コロナウイルス感染症対策としてすでに約2年間にわたり皆様と一緒にミサに与れておりません。にぎやかな教会に戻るまではかなりの時間が必要かと思えます。私たちの信仰が問われている今、皆様と力を合わせて乗り切りたいと思います。微力ながら全力を尽くしてまいりますので、ぜひお力をお貸しください。

見沼区 齊藤 政行

<成人養成部 zoom カテキズム シリーズ1を終えて> その2

コロナ禍で教会活動が大幅に制限されている中、成人養成部も通常の講演会や黙想会ができず、感染対策しながら信仰養成のための勉強会をしようと実験的に始めたのが、zoomによるカテキズム勉強会でした。



最初は少人数でもやってみようということで、手探りでしたが、1セッション計5回を毎月1回ずつ、無理のないスケジュールで、6～8人で継続できました。

私は当初 zoom のホスト役というつもりでしたが、結局メンバーの一人として全回参加することになりました。幼児洗礼で、物心ついた時には教会に行くのが当たり前になっていた自分にとって、カトリック信仰とは何なのかを学び直す良い機会だったと思います。日頃忙しさにかまけ、教会の教えを積極的に学ばなくなって久しいと感じていたので、毎月めぐってくる勉強会は、分かち合いもあり、刺激的でした。

順番に用意して下さったグロリエッタさん、山口さん、槻田さん、芹田さん、ありがとうございました。とはいえ今回学んだのは第一編の「信仰宣言」のみで、まだまだ緒に就いたばかりとも言えます。zoom はそれほど面倒ではありませんし、場所を選ばず、自宅にいながら教会の仲間と話せる便利なツールだと思います。また新たな勉強会も企画されることと思いますので、ご興味のある方は是非ご一緒にどうぞ！

西区 石黒 智泰

この勉強会を通して、私はもう一度自分を見直すことができました。若さゆえに問題と罪を抱えた上に、心から尊敬していた方が亡くなり、どうすることもできず、途方に暮れていたその時、勉強会が始まることを知り、参加しました。

そこで私は、もう一度信仰と自分自身を見つめ直し、誰にでも人生を振り返り、これからどうしていくのか考えていくチャンスが必ずあるということを知りました。

また、コロナ禍でやる事が無い中、他の方々が新しい企画を立てる様子を見て、私はこのカテキズム勉強会が、教会活動の活性化の礎になっていると思いました。

私はこの勉強会を通して、今一度この教会発展のために全力を注いでいきたいと考えています。

西区 石黒 泰昇

※成人養成部では2月からシリーズ2（秘跡について）の勉強会（zoom）を始めます。

詳細は後日連絡網で回します。興味のある方は是非ご参加ください。

<カトリック大阪教区の許可を受けた「さよなら原発の会」からのお願い>



さよなら原発の会は、神の被造物であるすべてのいのちを守ることを目指して活動を続けています。そのため原発廃止の意思表示のため「原発ほうき」（「箒」に「放棄」を掛けている）を身に付けることで、多くの方が原発再稼働にブレーキをかけることを願っています。この会の趣旨にご賛同いただき、「原発ほうき」を希望される方は

1本100円（+送料）で分けていただけるそうです。また、10本まとまれば送料無料でのごことです。詳しくは、事務室に案内を置いておきますので、お声かけの上、ご覧ください。



主に呼ばれて (5)

5週間の研修も終わり、修道会から派遣されて参加していたシスターも修道会に戻り、静かな日常が戻ってきました。まだ派遣先が決まらず、もうしばらく日本に滞在するためのお金が足りなくなってきたこともあり、アルバイトをすることにしました。

一緒に研修を受けていた聖フランシスコ病院修道女会のシスターから、世田谷区用賀にある老人ホームで調理補助が足りないという情報を得て、そこで働かせてもらうことにしました。自転車だと30分以内で行けると、短期でも良いというのが決め手になりました。

主に昼食の準備と夕食の仕込みを手伝いました。最初のうちは調理場だけで仕事をしていたのですが、徐々に食堂の方で配膳や下膳もするようになりました。配膳の時は昼のお祈りにも参加することができました。お祈りはいつも聖フランシスコの平和の祈りでした。聖歌にもなっているので、皆さんもなじみがあると思いますが、私も気に入っているお祈りの一つです。

6月下旬に司教面接をすることになりました。最終的に面接で派遣者として決定されることとなります。当時のJLMMの担当司教は横浜教区の浜尾司教様です。司教様というだけで緊張してしまうのですが、りっぱな体格の方なので、威圧感がありました。

あまり暑くない日でしたが、横浜教区の司教館の面接ではかなり汗をかいた記憶があります。ただ、面接は形式的なものでした。

ところがそれでもすぐには派遣先が決まらなかったのです。私は太平洋の島々に興味があったので、日本人が一番なじみのないキリバスという国を希望していました。キリバスというのは太平洋の赤道上に広がる島国です。たくさんの島がありますが、日本人はほとんどいません。日本との結びつきもほとんどないのですが、自動車を生産する国で一番近いのが日本なので、使われている車はほとんど日本車というくらいです。

この時期、JLMMを設立した神言会のシーゲル神父様が、太平洋州の視察をしており、キリバスの学校にも問い合わせてくださったのですが、英語ができないと難しいということで、キリバスに行くことはできませんでした。

7月になりアルバイトばかりしていても仕方ないということで、英語力を高めることも目的の一つとして、栃木県那須にあるアジア学院という、海外の農業指導者を養成するために設立された施設に、短期ボランティアという形で1か月ほどお世話になることにしました。

当時は30数名の研修生が主にアフリカや東南アジアから来ていました。研修生と一緒に寄宿舎で寝起きをしながら、農業をしました。研修生は主に農業とコミュニティーづくりを学んでいました。朝6時起床、6時半からラジオ体操をして、朝礼。その後、簡単な作業、7時半から朝食。9時から午前中の農作業、12時から昼食。13時から午後の作業といった日課でした。

研修生が世界中から来ていることもあり、共通言語は英語です。取っている新聞も英字新聞。生活全部が英語づけ。農業もですが、英語がまだ十分でない私にとっては厳しい研修でした。

8月に入り、広島に行こうと思い立ち、8月6日に合わせて広島に行きました。英語の先生のブラザーに話をすると、泊まる場所がないだろうと言われましたが、何とかなると行って行くことにしました。お金がないので、往復とも「青春18きっぷ」旅です。この切符は18歳でなくても利用できます。1日乗り放題の切符が5枚

ついていて約1万円。東京駅から5時半ごろの始発に乗り、一路広島へ。14時間後の19時半ごろに広島駅に到着。駅前の公衆電話で電話帳を広げ、駅から近い素泊まりのビジネス客相手の旅館に泊まることができました。あまり調べないで行ってしまったので、政府主催の平和祈念式典に参加したのと原爆ドームや原爆資料館を見学して終わってしまいました。この時期の広島は広島教区主催の平和行進や平和祈念ミサなどたくさんの催しがあります。ぜひ皆さんも、原爆の日の前後に広島に行ってみてください。

見沼区 齊藤

大宮教会クイズ No.1

～今年、大宮教会は60周年を迎えます～

もっと大宮教会のことを知ってほしい、何か始めてほしいと思い、今号より大宮教会クイズを始めます！
いくつ正解できるかな？

今回のキーワードは「信徒委員会」です。よく耳にする言葉ですが、全く関わった事がない、という方もいらっしゃるでしょう。

教会では、毎年1月になると新しい信徒会長さんや各部の部長さんが決まります。

教会や信徒の日常を支える人たちが集まる「信徒委員会」ですが…

Q：大宮教会の信徒委員会は、いくつの部から成り立っているのでしょうか？

- ① 4つの部 ② 9つの部 ③ 12の部

ヒント

ミサの準備や進行は誰がしているの？

教会に電話をかけると出てくれるあの人は？

教会通信を作っているのは誰？

連絡網ってどうやってまわってくるの？ 等々。

→ クイズの答えは2月号で！！



<飾り付けグループ（デコ部）仲間募集>

クリスマス（ツリーやホールの飾り付け）や復活祭に聖堂以外の部分の飾り付けをするグループを発足します。折り紙、工作、手芸などが好きな方、一緒に活動しましょう。（自宅で作成）それぞれが持っている能力は全て神様からの賜物であり、他の人の為に活かすことを神様は望んでいらっしゃると思います。「好きなこと」を使って神さまの手足になりましょう。受付に申し込み用紙を置きます。賛同して下さる方をお待ちしています。

岩槻区 槻田 潤子

*投稿を募集しております。FAXか郵送で受け付けております。

〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町2丁目350 カトリック大宮教会 広報部宛